

「科学ヘジャンプ! イン 広島 2021」開催

令和3年11月21日(日), 本校で「科学ヘジャンプ イン 広島 2021」を開催しました。「科学ヘジャンプ」は, 視覚障害のある児童生徒に, 科学の面白さを知る体験の場や, 科学・生活分野で必要な技術や情報を習得するチャンスを提供し, 同じ分野に興味・関心をもつ視覚障害者同士や活躍している先輩との交流を行うことを目的にした企画です。

本校からは, 小学部4名, 中学部3名, 高等部普通科3名が参加しました。中国・四国地区の参加児童生徒17名が交流しながら学習することができました。

開会式・閉会式の様子



講演「障害と向き合う」

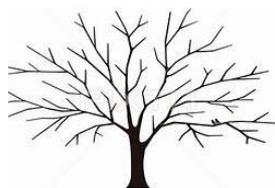
(京都府立京都盲学校
藤井則之先生)
視覚障害と向き合う中で
人との繋がりの大切さを
話していただきました。



ワークショップ (5グループ)

冬芽のひみつ

(元筑波大学 教授 鳥山由子先生)
校庭の樹木を観察し, 冬芽のひみつを
見付けました。



プログラミング教育事始め

(広島大学 准教授 氏間和仁先生)
プログラミング教育の中の基本となる
「順次」「分岐」「反復」から, 逐次処
理について学びました。



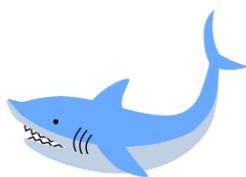
サメのふしぎ

(沖縄美ら海水族館 横山季代子さん)
実物標本や模型を触りながらサメやコイ
について学習しました。



電気と磁気の不思議な関係

(広島工業大学 教授 鈴木貴先生)
コイルを使って電流は磁石になり, 磁
石は電流を作る(電磁誘導の法則)を学
びました。



台所は実験室 ～大豆を科学しよう～

(岡山盲学校 加門敏弘先生,
西崎順子先生)

大豆から豆腐を作り, なぜ豆腐が固
まるのか, にがりとはどのような
のか実験しました。

